

所 属	健康福祉部 障害福祉課		
担当(係)名	地域生活支援担当	内線	2617

**新** 障がい者の就労訓練・就労支援等を行う拠点施設「清流園」の整備

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
256,716	国庫 145,933	負担金、補助及び交付金 256,716
(前年度 0)	一般財源 110,783	(施設整備補助)

2 背景・現状

現施設は昭和44年の建設（築40年）で老朽化が進み、耐震強度にも問題がある。また、平成18年4月の障害者自立支援法施行に伴い、新たな就労支援サービスへの対応が必要であるが、現施設は設計仕様が古く十分な対応が困難な状況にある。

3 事業目的

「県立清流園」の老朽化に対応するとともに、障がい者の希望する働き方に応じて、各種の就労支援サービスを一体的に行う就労支援の拠点施設として位置づけ、働くことを希望する障がい者を支援する体制を強化する。

4 事業概要

身体障害者授産施設「県立清流園」の改築整備に係る費用について、国の社会福祉施設等施設整備費国庫補助金を活用し、老朽化した施設の再整備及び新たな就労支援事業の実施のための整備費用を助成する。

施設名：清流園

所在地：岐阜市鷺山地内

事業主体：社会福祉法人 岐阜県福祉事業団

整備内容：鉄骨造平屋建 延床面積1,622㎡

定員80名

定員内訳	企業での就労を目指す人のための就労訓練	20名	新設
	利用者が施設と雇用契約を締結して就労の機会を確保	10名	新設
	福祉的な授産（生産）事業での就労支援	50名	

総事業費：367,500千円（設備費を含む）

（款）3 民生費 （項）1 社会福祉費 （目）(4)障害者福祉費  
 （明細書事業名）福祉施設整備費  
 清流園改築整備事業費補助金（公共）（県単）